

7月21日からいよいよ夏休みが始まります。夏休みの課題図書が入荷しました。
その中から低・中・高に分けて紹介します。読書感想文の本を選ぶ参考にしてください。

ていがくねんむ 低学年向け

「つくしちゃんとおねえちゃん」



えほん イ

(いとう みく：作)
頭あたまがよくてなんだってできるおねえちゃんは、わたしの自慢じまんです。おねえちゃんは歩くとき、少し右足みぎあしをひきずります。揺れゆれ動くうご気持ちを鮮やかに描いたある姉妹にちじょうの日常ものごとの物語です。
(福音館書店)

「ばあばにえがおをとどけてあげる」



913 ア

(コーリン・アーヴェリス：作)
「大好きなばあばを笑顔えがおにしたい！」と、町に「よろこび」を探しにでかけます。おばあちゃんと孫娘のやさしくあたたかな物語です。

(評論社)

「すうがくでせかいをみるの」



えほん タ

(ミゲル・タンコ：作)
うちのかぞくには、それぞれ好きなことがある。好きなことがあるっていいな...「すき」を通して、世界の見方みかたを見つける絵本です。

(ほるぷ出版)

「おすしやさんにいらっしゃい！」



えほん オ

(おかだ だいすけ：作)
魚さかなを釣り上げてからお寿司すしになるまでを動画のような連続性で描き、私たちが命をいただいて生きていることを伝える写真絵本です。

(岩崎書店)

ちゅうがくねんむ 中学年向け

「みんなのためいき図鑑」



913 ム

(村上 しいこ：作)
生きていると、ためいきをつきたくなることがいっぱい。ともだちとケンカしてしまったり、親の期待にこたえられなかったり。でもね、「ふうっ」てためいきをついたら前まえをむいて歩きだせるかもしれませんね！
(童心社)

「チョコレートタッチ」



933 カ

(パトリック・スキーン・キャトリング：作)
チョコレートが大好きなジョン。ある日、ひろった銀貨でチョコレートを買って食べるとチョコレート病びょうに。さあ、ジョンはどうなるのでしょうかね！

(文研出版)

「111本の木」



えほん リ

(リナ・シン：作)

SDGsの目標「陸の豊かさ
も守ろう」「ジェンダー平等を
実現しよう」を目指した、イン
ドの小さな村の活動を描くノ
ンフィクションです。

(光村教育図書)

「この世界からサイがいなくなってしまう」



48 ミ

(味田村 太郎：作)

サイが絶滅するかもしれない。
南アフリカの地で、サイを
ねらう密猟者と、守る人たちと
のたたかいを、NHKの記者が追
いました！

(学研プラス)

「りんごの木を植えて」



913 オ

(大谷 美和子：作)

大好きな祖父にがんの再発
がわかったが、祖父は「積極的
な治療」は行わないと言いま
す。それって、どういうこと？
「人間が生きること」そして
「死ぬということ」を考える、
心あたたま家族の物語です。

(ポプラ社)

「風の神送れよ」



913 ク

(熊谷 千世子：作)

コロナ退散の祈りもこめ
て、僕らはコトの神を谷へ送
る。子どもたちが無病を願う
伝統行事と懸命に向き合う
姿を描く成長の物語です。

(小峰書店)

「ぼくの弱虫をなおすには」



933 ゴ

(K・L・ゴーイング：作)

5年生になるのがこわいとい
うゲイブリエルのために、親友の
フリータは、強くなるための作戦
を思いつきます。ところが、二人
で取り組むうちに、もっと大きな
問題が立ちはだかります。

(徳間書店)

「捨てないパン屋の挑戦」



28 イ

(井出 留美：作)

大量のパンの廃棄に悩み、
「一個も捨てない」ために奮
闘するパン職人の田村さん。
食品ロスなき未来への知恵と
希望を描いています。

(あかね書房)

お知らせとお願い

- * 期限（一週間）をすぎた本は、早く返しましょう。
- * 課題図書以外にも新しい本がきています。ぜひ、図書室に来てください。
- ※ 今年の夏休みの図書館の開館日は、7月21日（木）、22日（金）、25日（月）です。時間は、午前9時30分から12時の予定です。